

村田きょうこ マンスリーレポート

<2025年1月号>



皆さま、ご安全に！村田きょうこです。

明けましておめでとうございます。2025年が皆さまにとって良い年となることを祈念いたします。昨年の衆議院選挙の結果、国会運営がこれまでとは大きく変わり、野党の声が政治に反映されやすくなっています。今年は参議院議員選挙が行われます。この流れをさらに強め、皆さまの声がもっと国に届くよう、一緒に取り組んでまいりましょう！



1. 第216臨時国会が閉会・2回の質疑に立つ

政治資金規正法改正案を成立させるために、当初の会期末から3日間延長された第216臨時国会が12月24日(火)に閉会しました。わずか3日間ではありましたが、会期が延長されたのは、カジノを含むIR=統合型リゾート施設の整備法の成立のために32日間延長された6年前の通常国会以来のことです。

私の活動としては、経済産業委員会



消費者問題に関する特別委員会で、それぞれ1回ずつ質疑に立っています。詳細はYouTubeをご覧ください。



2. ねじれ国会を終えて

衆議院での与党の議席数が少数となる中で行われた、今回の臨時国会の特徴として、野党がどんなに修正を求めても、原案のまま数の力で無理やり成立させてきた、これまでの与党のやり方は通用しなくなっています！

1. 補正予算が修正の上で成立

2024年度の補正予算案が国会審議での修正を経て成立しました。これは、当初予算の予備費に計上されていたうちの1,000億円を能登半島の支援に充てるよう、立憲民主党の求めに応じたためです。政府予算案が国会審議を経て修正されたのは、予算案としては第一次橋本内閣の1996年度本予算以来28年ぶり、補正予算では初めてのことです。

2. 政治改革関連法など16本の法案が成立

内閣提出では、国家公務員の給与引き上げや仕事と育児を両立しやすくする法案など9本が、また、議員提出では、政策活動費の廃止や、調査研究広報滞在費(旧文通費)の使いみちの公開や残額の返還義務付けなどの7つの法案が成立しています。

<第216臨時国会で成立したおもな法律>

内閣提出(9本)	議員提出(7本)
改正一般職員給与法	改正政治資金規正法(政策活動費の廃止、収支報告書のデータベース化など)
改正国家公務員育児休業法	政治資金監視委員会設置法
改正情報通信技術活用推進法	改正国会議員歳費・旅費・手当法(旧文書通信交通滞在費の用途公開)
改正地方交付税法・特別会計法 など	改正国会職員育児休業法 など



3. ニューフェイスのご紹介

昨年12月末をもって、基幹労連より出向していた田中美佐江秘書が基幹労連に戻ることになりました。私の初当選以来、事務所の立ち上げをはじめ、日々の日程管理、国会見学対応など、大変お世話になりました。ありがとうございました。

そして、今年1月から新しい秘書が村田きょうこ事務所で勤務しています。

「平野 干城(たてき)」(45歳)さんです。私が柳田稔事務所の秘書をしていた頃からお世話になっていた、この道のプロフェッショナルです！

村田きょうこ事務所は、井出・平野・田代の三人体制となります。引き続き、お電話やお問合せ等、お気軽にお寄せください。お待ちしております!!

本年1月より村田事務所に入所いたしました平野 干城です。これまで、党本部職員、議員秘書などを勤めてまいりました。今後は、主にSNSを担当させていただきます。皆様へ魅力あるコンテンツをお届けできるよう努めて参ります。宜しくお願いいたします。



4. 12月の国会見学 7組159名

2024年は、合計で72組1,878名の皆さまが国会見学にいらしてくださいました。たくさんの方とお会いできたこと、うれしいです！今年もお待ちしております。



三菱重エグループ労連



JAM カイジヨー労組



基幹労連大阪府本部



全国ピストンリング労組共闘会議



JAM 新人研修



JVC ケンウッド労組



三井 E&S 労連

以上です